

いっつも にこにこ



笑顔がいいねっ!!!



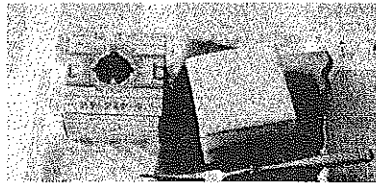
相・福 いきいき 便り 特集 全国お土産リクエスト図鑑



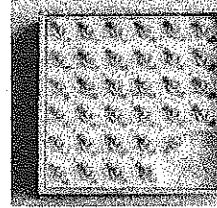
2016
8月
No. 29

もしも あなたが幸運にも「お土産は何がいい？」なんて聞かれた時のために全国的には有名じゃないけど「地元ではけっこう人気」なスイーツを特集してみました。

★デラックスケーキ 鈴屋菓子店(和歌山)
白い宝石箱のような様相で、鈴のマークがデザインされた銀色に輝くパッケージ。
カステラにジャムをサンドし、ホワイトチョコで包んだ小さなケーキ。

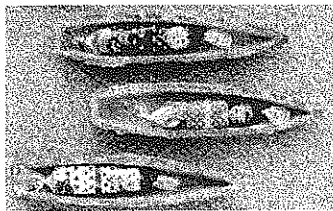


★フォルムフラワー いの子屋東京(東京)



結婚式の引き出物など贈答品として、子どもの頃にはよく見かけていた、デコレーションされた角砂糖。

★保津川下り 清玉堂(京都)



船の部分は、素焼きせんべい。着物姿でおめかしした童たちは、頭が豆菓子で、体がしょうゆ味のあられ。
同時に甘辛が味わえるんです。

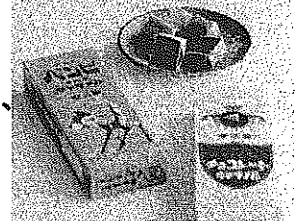
★バンビミルクキャラメル

北海道村(北海道)

愛らしい名前と子鹿のパッケージ。

ミルクとチョコレート、2種類があります。

バンビがかわいいですね。



★白鳥の湖 開運堂(長野)

味は、スペインの修道院で考案された「ポルポローネス」。クラシカルな絵が描かれた箱と、小分け袋についた白鳥シールがすてき。



★マトリョーシカ化粧箱 マツヤ(新潟)

創業から70余年、ロシア人職人伝来のチョコレートづくりの技を守りつづける。

マトリョーシカ箱入り。

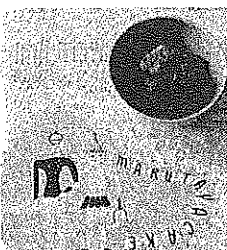


★金魚羹 雀おどり總本店(愛知)

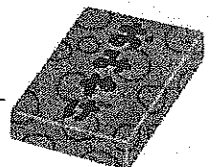
「ういろ」が名物の、江戸時代創業の老舗による涼菓。寒天の錦玉かんの中、ようかんで形づくった赤い金魚が泳いでいます。
5月中旬～8月下旬限定。



★あげ潮 まるたや(静岡)



コーンフレーク、オレジ、レーズン、くるみを生地にまぜて焼いた和風クッキー。
建築設計士・山内泉氏による包み紙は、日本で指折りの「芸術品」の評価も。





平成28年度の活動記録(7月)

第7回(7月4日)

◎七夕づくり

参加者数
対象者：24名
協力員：15名



- 皆さんに短冊を書いてもらい、七夕飾りを作りました。
- 皆さんの願いの短冊や、一生懸命作った飾りで金比羅山から持ってきた笹の葉もカラフルで豪華な笹飾りになりました!
- 笹飾りを楽しそうにする皆さんの笑顔がいっぱいの七夕づくになりました。



↑今回も手話の練習は欠かしません

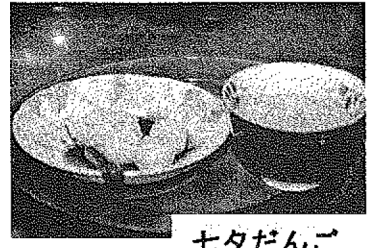


さあ、短冊に願い事を書きましょう



仲良く記念写真をパチリ!!

◎本日のおやつ



七夕だんご

書けた人から飾り付けです



今日からいきいき仲間です

第8回(7月25日) ◎包括支援センターのお話し

●今回は包括支援センターから5名の職員にお越しいただき「健康長寿」に係わるお話をしていただいたり、みんなで合唱をしたりして有意義でかつ、楽しい時間を持つことができました。

●本日教わったこと「パ・タ・カ・ラ」

「パ」「タ」「カ」「ラ」の4つの発音は、咀嚼(そしゃく)や食べ物を飲み込む嚥下(えんげ)の機能回復に役立つということです。

☆これからは「パタカラつづくよどこまでも」を毎回練習して、口びるや舌の衰えの予防、改善に努めましょうね。

「線路は続くよどこまでも」のメロディーで、♪パターカラパターカラ パッパッパッパッパ ですよ～

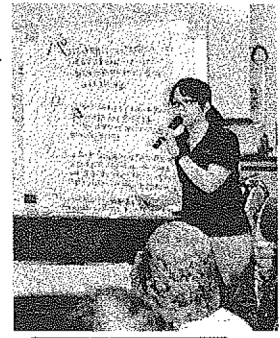


参加者数
対象者：22名
協力員：13名
包括支援センター職員
5名



包括支援の方々

「パ」「タ」「カ」「ラ」
の解説中です

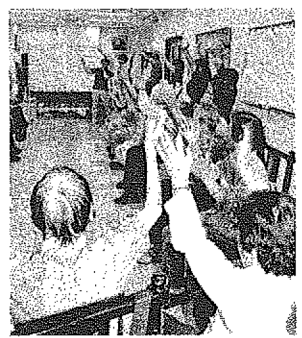


「パタカラ
つづくよ
どこまでも」

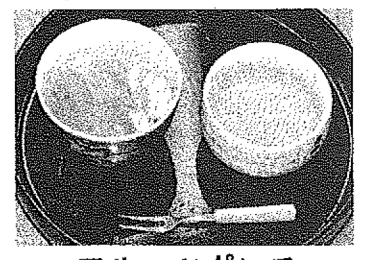
みなさーん
健康長寿6つのポイント
ですよー!



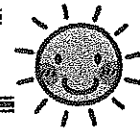
歌の練習「富士の山」
今日は大正琴の伴奏つき
もちろん「手話」です



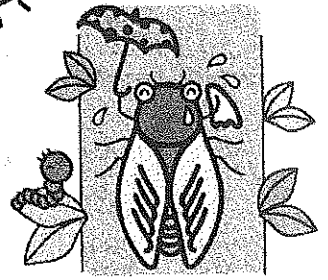
◎本日のおやつ



フルーツポンチ
(シロップは炭酸わり)



寒蟬（蛸）鳴（ひぐらしなく）



●残暑

8月7日は二十四節気の1つ、立秋（りっしゅう）です。また、この日から処暑（8月23日）の前日までの期間も立秋といいます。『暦便覧』では「初めて秋の気立つがゆゑなれば也」とうたわれています。しかし実際には「残暑」が厳しく、一年で最も暑い時期でもあります。

●七十二候

七十二候（しちじゅうにこう）とは、古代中国で考案された季節を表す方式のひとつで、二十四節気をさらに約5日ずつの3つに分けた期間のことです。

そのなかで「立秋の次候」にあたるのが「寒蟬鳴（ひぐらしなく）」候ということで、今年（平成28年）は8月12日～16日の五日間です。

●季節はもう秋

蟬は夏の季語ですが、「蛸」と「法師蟬（つくつくほうし）」だけは秋の季語とされています。

立秋が過ぎて八月も中旬になると日中は法師蟬がオーシートクと盛んに鳴き出しますね。

そして、朝夕涼しい風が吹く頃になると、カナカナカナと鳴く蛸の音が耳につきます。

この二つの鳴き声がして来ると、いよいよ秋だなあとほっとする一方で、なんとなくうら寂しい感じにもなります。また、だんだんと日が短くなるのが分ってきて、ただでさえ気がせくような感じになっているところへ、カナカナ、カナカナカナとやられると追い立てられるような気持ちになった時もありました。（学生時代、まだ夏休みの課題が出来ていない・・・とか）

●かつて、旅の宿にて

蛸の音が印象的なのは日暮れ時です。その鳴き声は長い夕暮れの余韻をかき立てます。宿のすべてが寂寥感に浸されて、まもなく夜の闇が下ろされます。そして空には瞬く星空が広がります。高原では夏の方が星の輝きがより多く見えます。もとより空気が澄んでいるからです。

そして一夜が明け、夜明け頃から早朝に聞く蛸もまた特別な感興を催します。

蛸のおどろき啼くや朝ぼらけ

与謝 蕪村

一日の終わりに

福岡区保健委員 増田英之



暑い日が続きますが、皆さん体調管理はしっかりと出来てますか？
家の中にも水分補給につとめて、熱中症にならないよう気をつけてくださいね。

また、暑さが続くと狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患など怖い病気も心配です。変だなと思ったら早めに病院へ行きましょう。苦しくなったら、ためらわずに救急車を呼びましょう！

さて、今年も灯ろう流しの季節となりました。流れてゆく灯ろうを見ていると、自分の子供の頃を思い出します。

当時は時間がゆっくり流れていて、のどかな田舎の景色の中、いろんな遊びをしたものです。しかし、大人になるにつれ、日々の生活は時間に追われ、あっという間に一日が、一月が、一年が過ぎ去って行くようになりました。

心に余裕をもって、ゆったりとした時間を過ごせれば本当に幸せなことだと思います。そこで提案ですが、「短い一日」の終わりにもう一度その日をかみしめるために、日記をつけてみたらいかがでしょうか。もう一度かみしめた分だけ一日が長く感じられるかもしれませんよ。

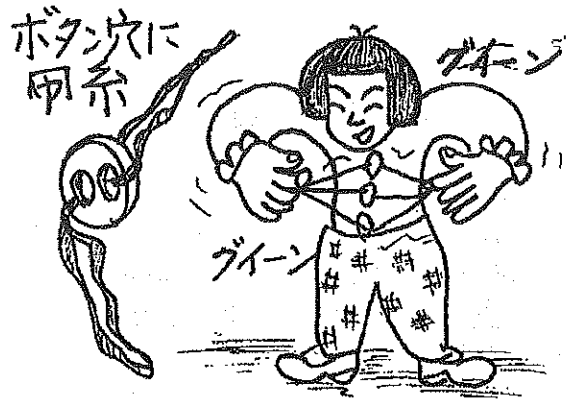
それに、頭で考え、目でものを見、手や指で文字を書くという一連の作業は脳の活性化にもなり、大変良いことだと思います。

みなさん是非 日記をつけてみましょう。

なつかし記・さがら 子供たちのいる風景

びゅんびゅんゴマ

比較的簡単な工作ですが、意外と高速回転する楽しい独楽（ゴマ）です。独楽といっても、台の上で回すのではなく、ひものねじれを利用して、空中で回します。空気を切り裂くビュンビュンという音が、この独楽の名前のいわれです。



画 澤田 翰 (たかし) 氏

皆様のご意見や思い出話をお待ちしております



相良今昔物語

澤田 翰 (たかし)

(先月号からの続き)

すみや玩具店も御主人の不幸で店を閉じられました。昔「うき床」こと前田理髪店があり、うきさこと宇吉さんが威勢のいい男で、祭大好き、酒好きで、お客様も多く、今の下町前田理髪店主の進君が子供の頃、笠置しずこのけたたましい流行歌「東京ブギ」のリズムの替歌を作った人があって、子供の進君に「うきさウキウキ心ツキツキワクワク。」と歌わせて大合唱したこともありました。当時の床屋は、将棋をやる人や、社交場として頭をやらない人も多く、一日中賑やかに「ヤッキー」などやっていました。

八木フム器店は、今は昭和住宅㈱の経営でお店は空けていますが、昔はお父さんが苦心努力して考案された八木式噴霧器を、手造りで実演製造販売され、遠方からお客さんがみえ、一日中誰かが仕事中の家人と世間話をしていました。八木式噴霧器には確か登録商標として、兄弟の名前を取ってHTIのローマ字が付いている事エフチアイと思えます。

(原文のまま・以下次号へ続く)



※ 東京ブギウギ

東京ブギウギが発表されたのは1948年。日本にはまだ進駐軍がいました。服部良一が笠置シヅ子のために書いた最初のブギです。

「異常に売れた」と言っているでしょう。一種の社会現象ともいえるヒットとなりました。この曲のパロディは新聞の見出しなどにも頻りに使われ、「占領下にあることを日本がどう消化していくか」という見本になった感もあります。

笠置シヅ子



東京ブギウギ

◎ 「ヤッキー」とは何のことでしょうか？ どなたか教えていただけますでしょうか。

これからの いきいき予定

- 8月22日：交通安全講座
- 9月 5日：公民館まつり用作品作り
- 9月26日：公民館まつり用作品作り



相・福 いきいきだより

笑顔がいいねっ！！

2016年8月8日号

(通算第29号)

発行

相良・福岡 生き生きクラブ

編集

いきいきボランティア協力員